

## 平成30年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は11兆3,229億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が9兆9,605億円(88.0%)、任意継続被保険者保険料が732億円(0.6%)、国庫補助金・負担金が1兆2,729億円(11.2%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は10兆7,350億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が6兆16億円(55.9%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆4,992億円(32.6%)、介護納付金が1兆130億円(9.4%)、業務経費・一般管理費が1,698億円(1.6%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差5,879億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

		30年度予算 (①)	30年度決算(②)		差額(②-①)	
			医療分	介護分		
収 入	保険料等交付金	100,591	99,605	90,847	8,759	△986
	任意継続被保険者保険料	675	732	689	43	57
	国庫補助金等	12,726	12,729	11,850	879	3
	その他	185	163	163	-	△23
	(小計)			103,549	9,681	
計		114,177	113,229		△948	
支 出	保険給付費	60,947	60,016	60,016	-	△931
	拠出金等	35,217	34,992	34,992	-	△225
	介護納付金	9,729	10,130	-	10,130	401
	業務経費・一般管理費	1,939	1,698	1,698	-	△241
	その他	543	514	496	18	△28
	累積収支への繰入	5,803	-	-	-	△5,803
(小計)				97,202	10,148	
計		114,177	107,350		△6,827	
収支差		0	5,879		5,879	

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

## 平成30年度全国健康保険協会(船員保険)決算報告書の概要

- 船員保険勘定の収入は477億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が364億円(76.3%)、疾病任意継続被保険者保険料が12億円(2.5%)、国庫補助金・負担金が30億円(6.3%)、職務上年金給付費等交付金が54億円(11.3%)、累積収支からの戻入が16億円(3.4%)等となっています。
- 船員保険勘定の支出は425億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が260億円(61.1%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が100億円(23.6%)、介護納付金が31億円(7.3%)、業務経費・一般管理費が33億円(7.8%)等となっています。
- 船員保険勘定の収支差52億円は累積収支に繰入れます。

(単位:億円)

		30年度		
		予算額(a)	決算額(b)	予算決算 差額(b-a)
収 入	保険料等交付金	365	364	△2
	疾病任意継続被保険者保険料	12	12	△1
	国庫補助金等	29	30	1
	職務上年金給付費等交付金	54	54	-
	その他	1	1	0
	累積収支からの戻入	16	16	△0
	計	478	477	△1
支 出	保険給付費	268	260	△8
	拠出金等	101	100	△1
	介護納付金	30	31	1
	業務経費・一般管理費	42	33	△8
	その他	1	1	0
	予備費	2	-	△2
	累積収支への繰入	35	-	△35
計	478	425	△53	
収支差		0	52	52

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。